

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の皆さま

(一社) 日本リハビリテーション臨床教育研究会
会 長 中川 法一

クリニカル・クラークシップ (CCS) 研修会のご案内

新春の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

Covid19の流行は、臨床実習の開催状況を不安定なものいたしました。しかし、学内実習による臨床能力の習得はほとんど見込めず、臨床実習の重要性が再認識されています。当研修会では、一昨年度に、「1st.Step 見学場面での望ましい指導者の解説」として、見学の導入段階について研修会を開催いたしました。そして、昨年度は「2nd.Step 模倣場面での望ましい指導」として、模倣（前期・後期）における指導について研修会を開催しました。今回の研修会のテーマは、認知的徒弟制の「見学・模倣（前期・後期）・実施」における“実施”について、「3rd.Step CCSにおける実施の判定」といたしました。

これまでの研修会にご参加いただいた皆さまはもちろんのこと、研修会にご参加されていない方々にも、各技術項目の実施レベルの判定について、どのように考えるべきかを学んでいただきたいと思います。認知的徒弟制を正しく理解し、CCSを臨床実習指導に取り入れ、チェックリストを有効活用するために、多くの方々の参加をお待ちしております。

- テーマ：「クリニカル・クラークシップの導入 ～3rd.Step CCSにおける実施の判定～」
- 日 時：2023年3月25日（土）13:00～17:00（12時30分受付開始）
- 開催方法：Web開催(ZOOM)
- 対 象：理学療法士，作業療法士，言語聴覚士，大学・養成校教員
- 定 員：50名
- 参加費：会員1,000円 非会員3,000円
- 事前申し込み先：事前に以下のアドレスへアクセスして頂き、
3月17日（金）までにお申し込み下さい。



申し込みフォーム QR コード

URL：<https://forms.gle/6uQY9x4K9SQdc1CK7>

* 申し込み受付後、事務局より参加費のお振込に関するご案内をメールでお送りします。

- 内 容：

講演1 「学生の実施レベルとは」	講師 花房 謙一（目白大学）
講演2 「当院における実施レベルの判定①」	講師 松本 宗一郎 (蒲田リハビリテーション病院)
講演3 「当院における実施レベルの判定②」	講師 長福 武志（熊本セントラル病院）
ワークショップ 「実施レベルの判定基準」	ブレイクアウトセッション
提 言「認定制度について」	講師 中川 法一 (日本リハビリテーション臨床教育研究会会長)

* 情報交換会（研究会会員の養成校教員のみ）：研修会終了後 1時間程度

- 主 催：（一社）日本リハビリテーション臨床教育研究会

【連絡先】 （一社）日本リハビリテーション臨床教育研究会 事務局 西川明子 〒564-0082 大阪府吹田市片山町4-1-2 Tel : 06-6319-8841 E-mail : akiko@fruition.co.jp
